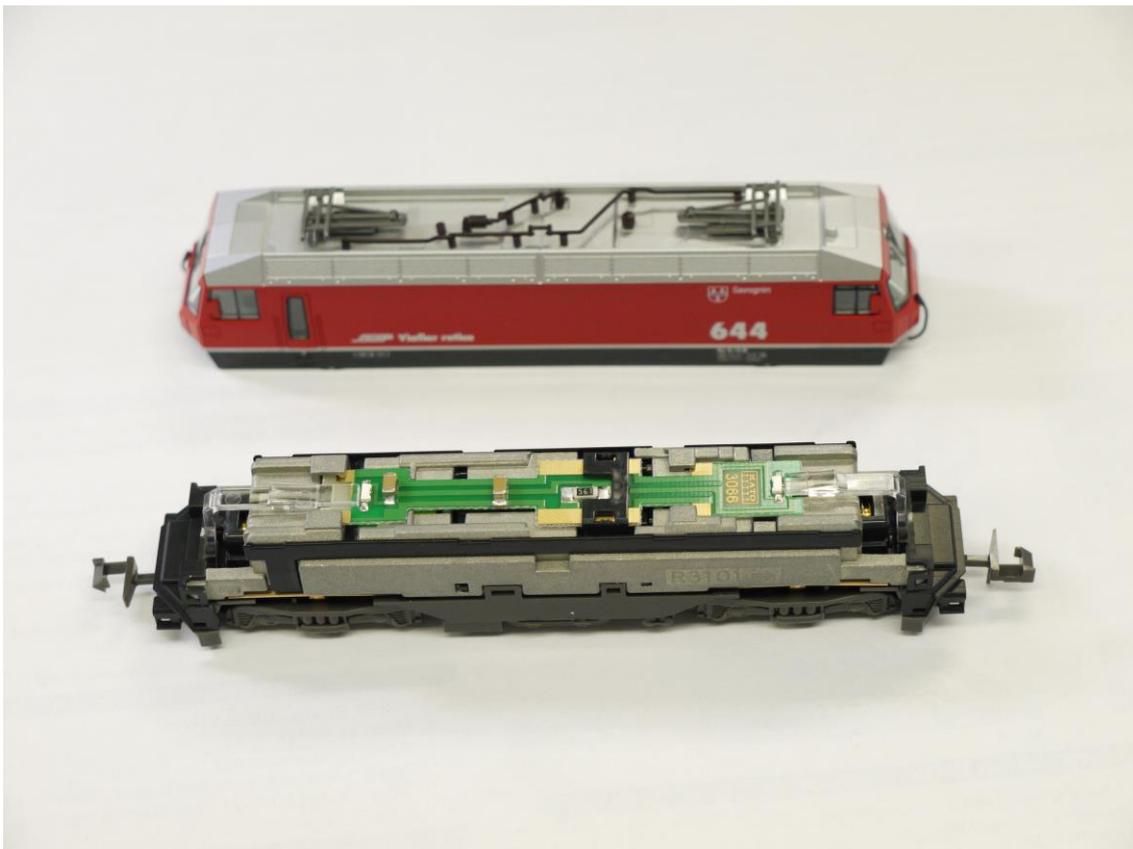
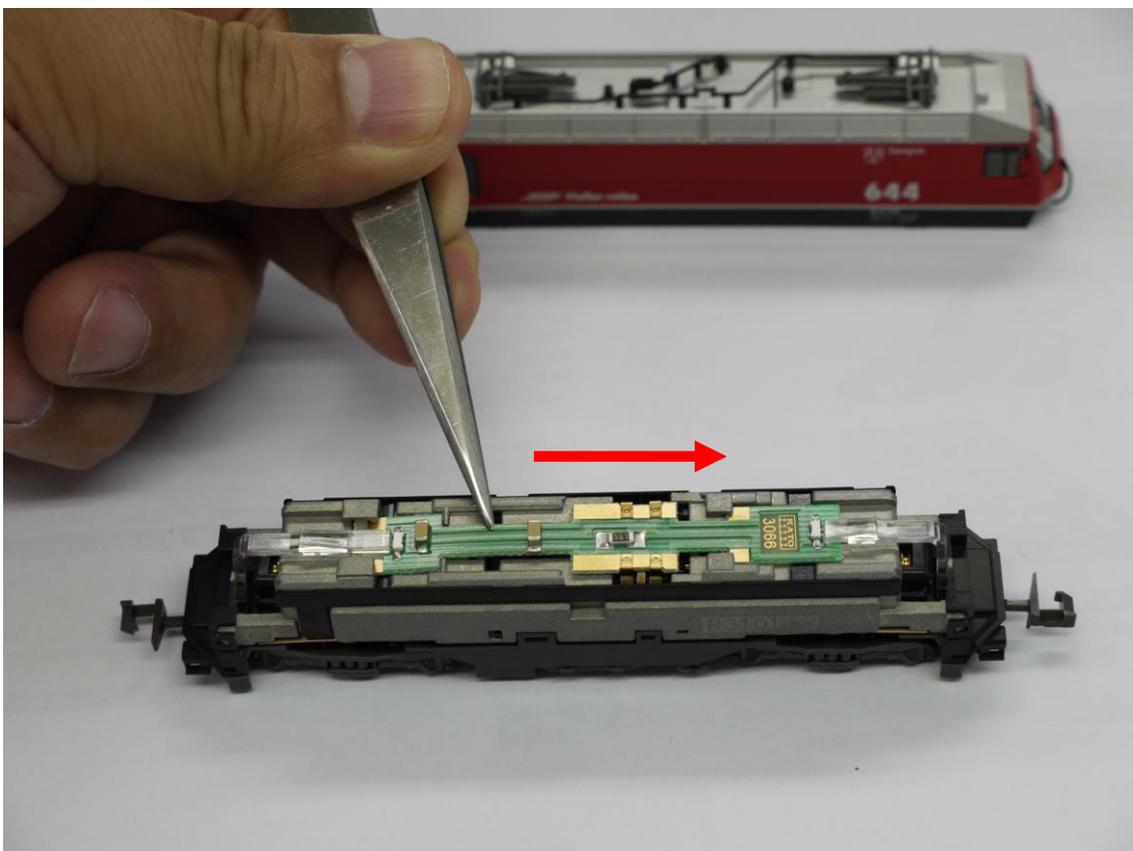


DN163K4A の取り付け方法

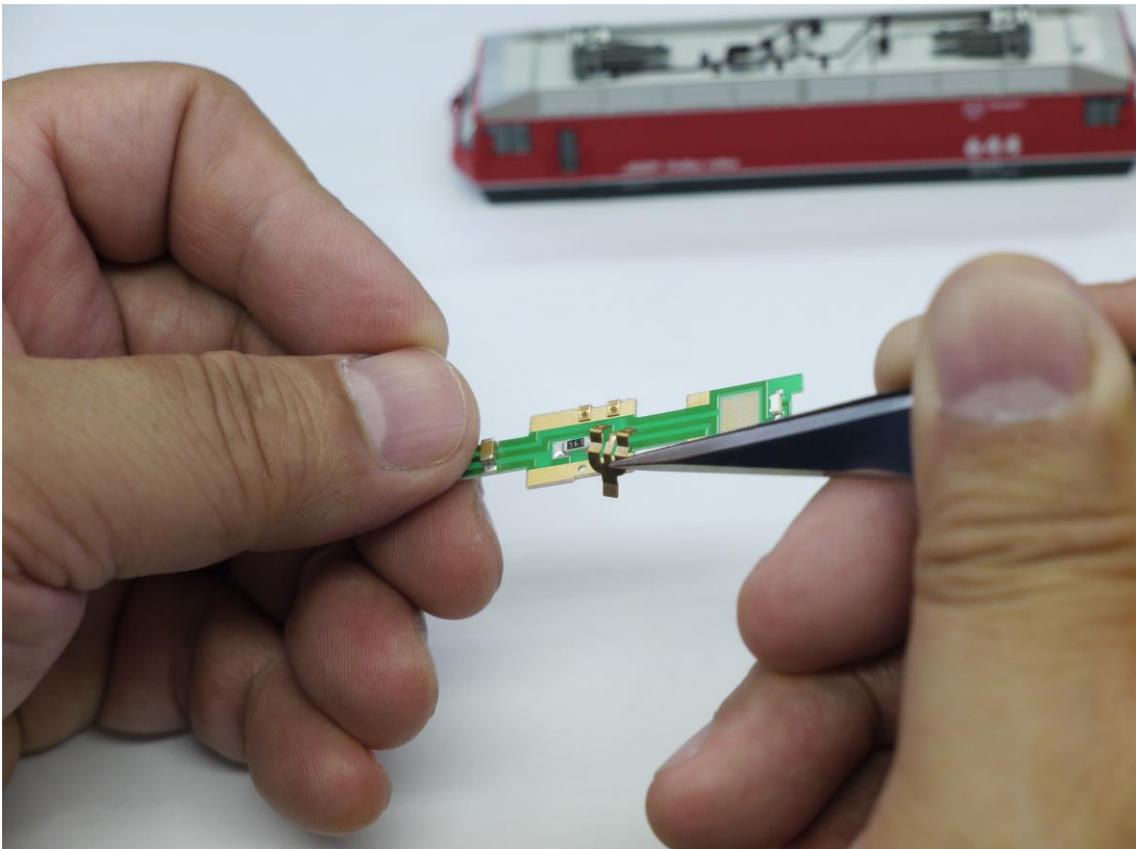
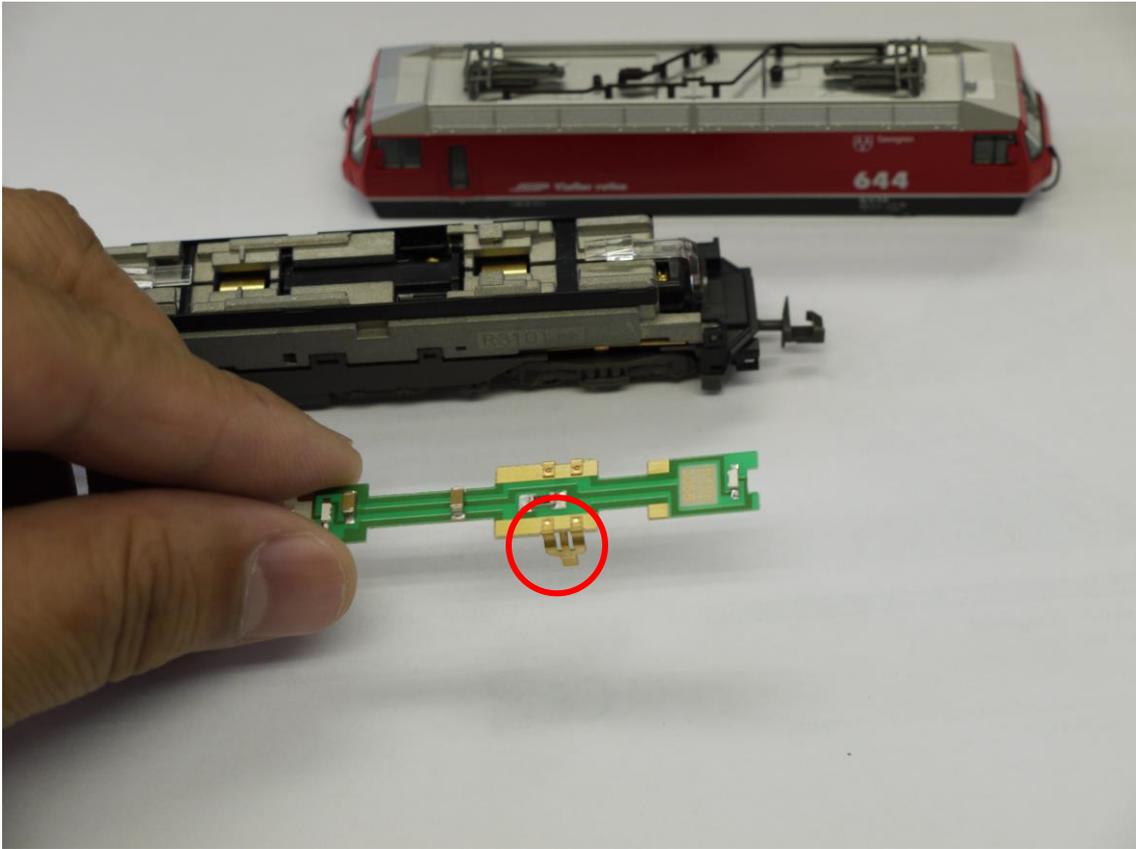
氷河特急を見本にしていますが、基本的には同じ方法で取り付け可能です。



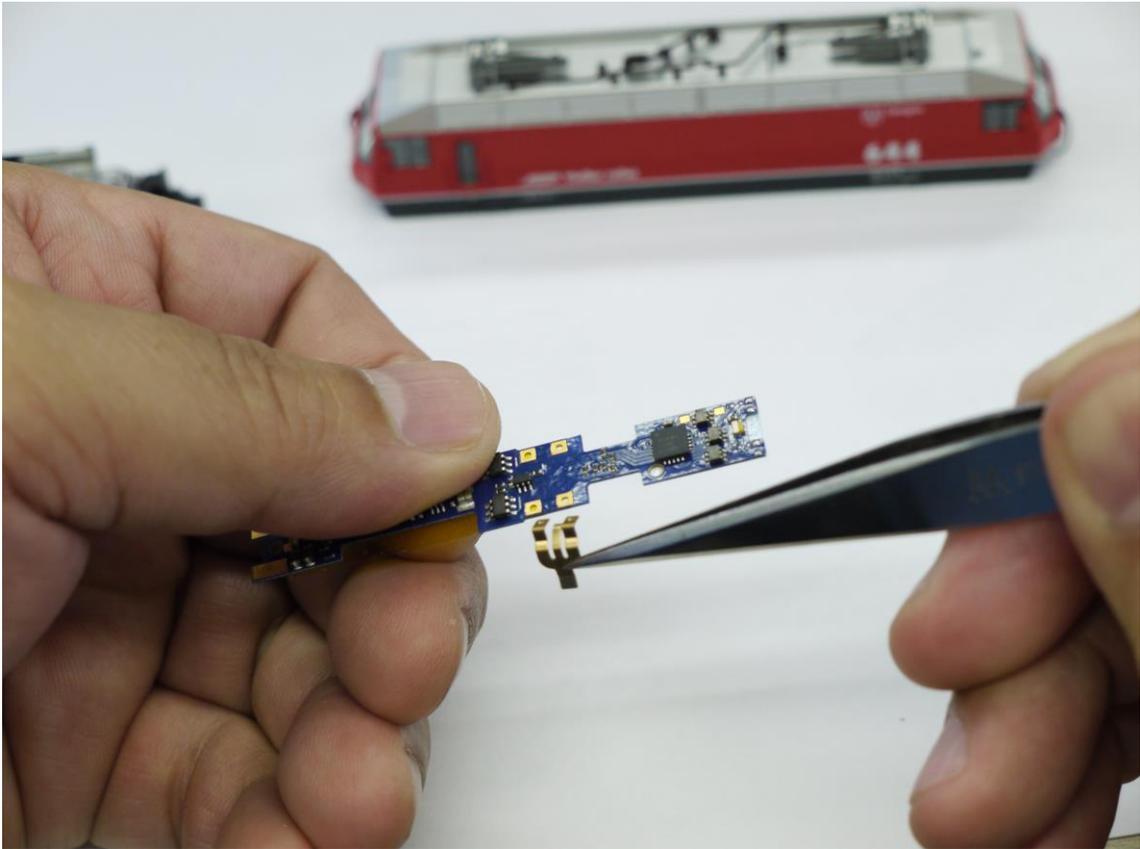
② ボディを外し、基盤押さえを外します。



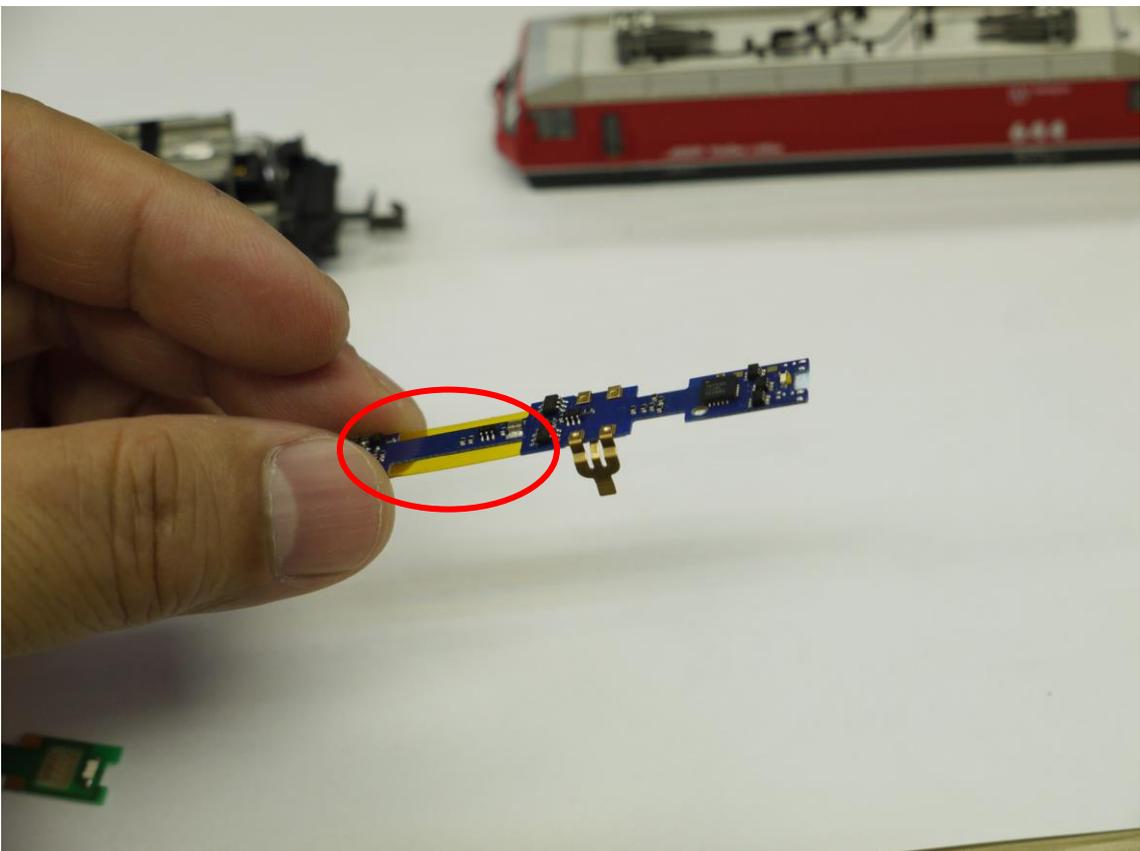
②ライトユニット基板を外します。基板全体をスライドさせ、ダイキャスト押さえから抜き取ります。



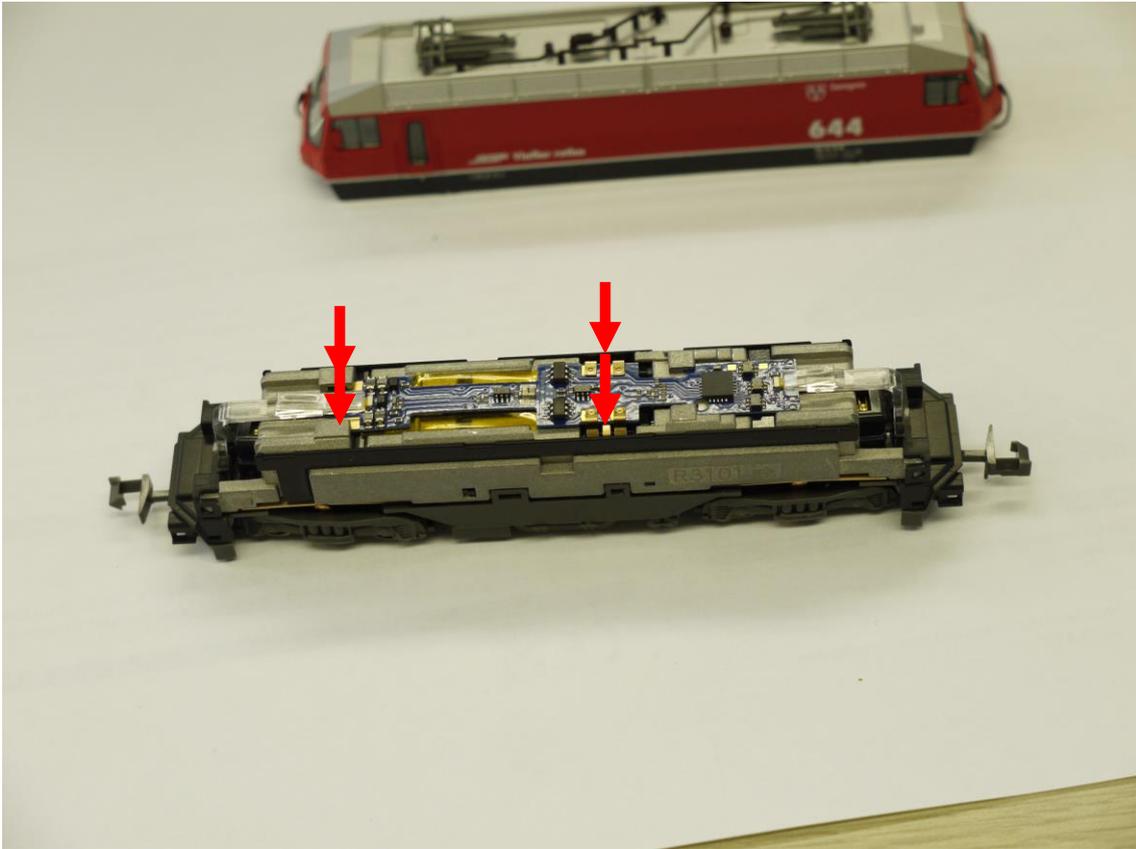
③ライトユニット基板に付いているモーター集電板を左右とも外します。
※変形させないように、慎重に取り外しをお願いします。



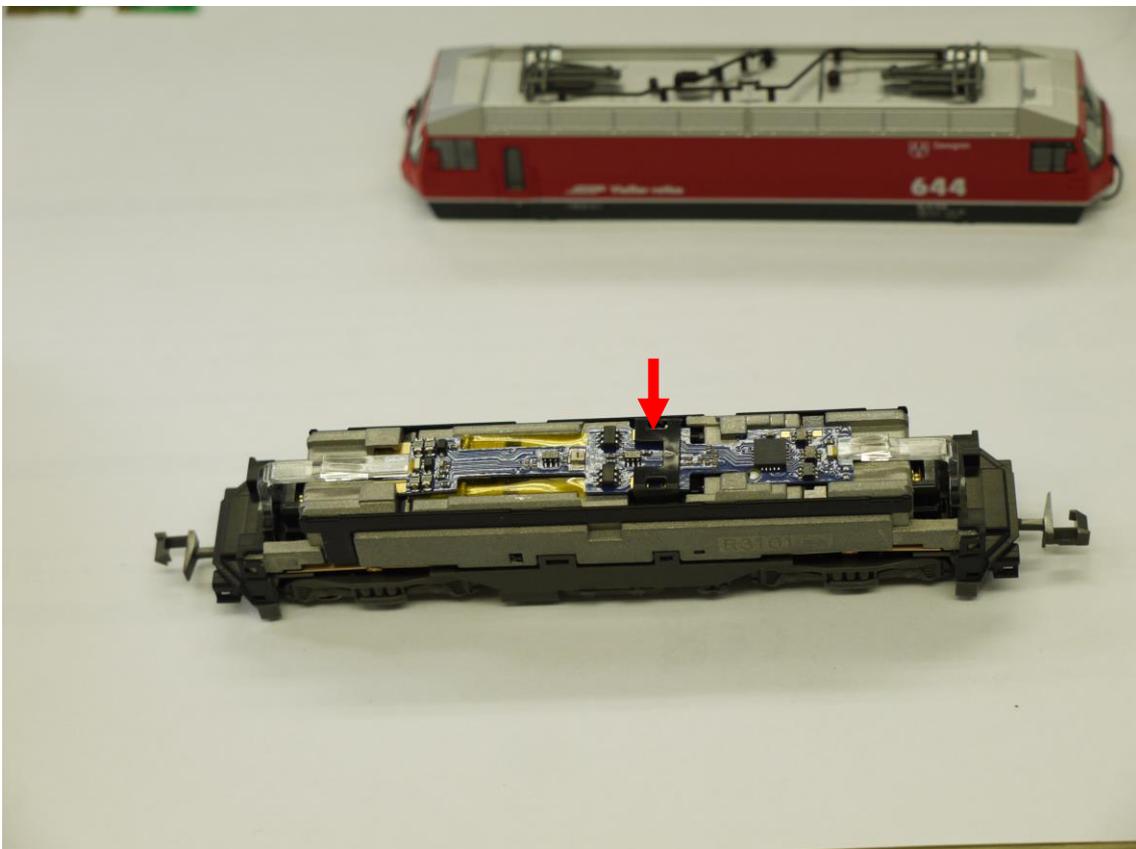
③ デコーダ基板にモーター集電板をライト基板と同じ位置にある基板端子に取り付けます。



⑤デコーダについている絶縁ビニールテープはそのままにしておきます。
※ダイキャストと基板の回路部分のショートを防ぐためにあります。



⑥ライト基板があった位置にダイキャストの爪の下に入るように取り付めます。
モーター集電板が動力ユニットのモーター端子に接続しているか確認してください。
接続がきちんとしてないと車両がまったく走りません。



⑦基盤押さえを上から取り付けて、基板が動かないようにします。



⑧ボディを取り付ける前に、走行確認。アドレスは初期状態の『3』で設定されています。

LED の位置とボディの位置が合っているか微調整しながらボディを取り付けてください。

※ 車両によってはボディと基板との隙間がない為に特にデコーダーのチップがボディに干渉する車両もあるので、干渉しない程度にボディを削ってください。